軽量超厚付け補修材

ドカライト

プレミックスモルタル

特　長

●環境に優しいノンポリマーです。
※樹脂、アスベスト、蛇紋岩、有害量の塩分は一切含んでいません。
●軽く、チキソ性に富んでいますので、深い断面修復も一度の施工で完了します。

用　途

断面修復、箱埋め、スリーブ穴補修　適応工法＝パッド工法(詰め込む工法)

※広い面(壁など)への塗付けはモルタルの膨張で剥離する可能性があります。広い面への塗付け工法は避けて下さい。

荷姿、仕様

荷　姿

NET20kg（ポリ2p袋）・容積=20.0ﾘｯﾄﾙ/袋

標準仕様

標準使用量	50袋（1,000kg)/m^3
加水量目安	約5．8ﾘｯﾄﾙ／袋
モルタル温度	10～30℃

※施工方法・施工場所に合わせて水量を調整してください。

※容積に就いての注意
骨材にパーライトを用いている為、若干の
容積変動(範囲=±5%以内)があります。

施工手順

下地処理　下地コンクリートの脆弱部、レイタンス、汚れを除去し、充分に水湿しします。

練り混ぜ　規定量の清浄な水を徐々に加えながら充分に練り混ぜます。

施　工　練り混ぜたドカライトを鏝で凹みに詰め込みます。詰め込んだ(塗付けた)ドカライトの締り具合を見計らって付け送りし、凹みを修復して、表面を鏝で平滑に仕上げます。
※施工時のモルタル温度は10～30℃の範囲とします。

養　生　湿潤、適温(10～30℃)を保って1週間程度養生します。

取扱上の注意

本製品はセメントを結合材とした業務用既調合モルタルです。粉塵が立ち易く、水に濡れると強アルカリ性を示します。取扱いに際しては保護具(ゴム手袋、防塵マスク、保護眼鏡など)を着用して下さい。誤って皮膚に付着した時は直ちに洗浄して下さい。又、洗浄しても皮膚に異常を感じた時や、眼に入ったり、吸引したり、飲み込んだりした時は、洗浄などの応急処置を施した上で専門医の診断を受けて下さい。

施工手順

前工程

下地処理　下地コンクリートの脆弱部、レイタンス、汚れを完全に除去し、健全で強固な下地を出します。

施 工 前　ドカライトの保管は気温の影響を受けにくい乾燥した場所に保管ししてください。
施工時のモルタル温度は10～30℃の範囲とし、凍結の恐れがある場合は施工を中止して下さい。下地コンクリートが乾いているとドライアウトと接着不良の原因になりますので、充分に水湿ししておきます。

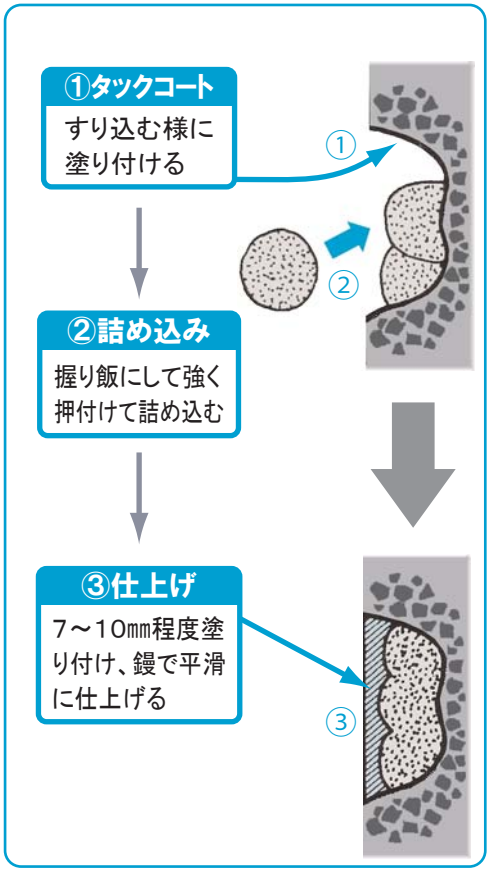
施工

練り混ぜ　モルタルミキサーにドカライトを入れ規定量の水（事前に試験して水量を決める）を徐々に加えながら充分に練り混ぜます。
※練り混ぜる水は清浄な水（水道水）を用いて下さい。
※モルタルは握り締めて形を保つ程度の硬さに練混ぜて下さい。

① **タックコート**　下地コンクリートにタックコート（ドカライトを柔かく練混ぜて用いて下さい）をブラシですり込む様に塗り付けます。
施工時の食い付きを良くし、接着強さを向上させます。

② **詰め込み**（パッド工法）　練り混ぜたドカライトを握り飯の様に握り締めて丸くし、施工ヶ所へ詰め込みます。

③ **仕 上 げ**　詰め込んだドカモルが硬化したら、塗り付け用に練り混ぜたドカモルを7～10㎜程度塗付け、鏝で平滑に仕上げます。
※塗り付けに用いるモルタルは少し柔らかめ（鏝塗りが出来る柔らかさ・フロー値160㎜程度）にして下さい。
※施工厚さが薄く、範囲が狭い場合は詰め込んだドカモルが硬化しなくても、適度に締まったところで、仕上げることが出来ます。その場合はダレ落ちないことを確認して施工して下さい。



養生

湿潤、適温（10～30℃）を保って1週間程度養生します。

取扱上の注意

本製品はセメントを結合材とした業務用既調合モルタルです。粉塵が立ち易く、水に濡れると強アルカリ性を示します。取扱いに際しては保護具（ゴム手袋、防塵マスク、保護眼鏡など）を着用して下さい。誤って皮膚に付着した時は直ちに洗浄して下さい。又、洗浄しても皮膚に異常を感じた時や、眼に入ったり、吸引したり、飲み込んだりした時は、洗浄などの応急処置を施した上で専門医の診断を受けて下さい。

ドカライト のご用命は　1808-001

製造元

受け継がれる自然の恵み
matsumoto Group
マツモト産業株式会社

本社　〒656-0473 兵庫県南あわじ市市小井 123
TEL0799-42-5000　FAX0799-42-6612
セメント事業部 〒656-0473 兵庫県南あわじ市榎列上幡多 853-1
TEL0799-43-2820　FAX0799-43-2821
URL:http://www.matsumoto-group.co.jp

販売店